

自動旋盤用 油圧式ホルダ

# Hy/DRAULIC CHUCK

ハイドロチャック レースタイプ

CATALOG No. **385-4** 





## 油圧によるハイドロチャックシステムが、 高精度+簡単工具交換を実現!

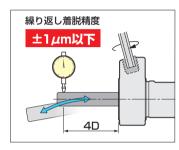
#### 精度・剛性を高めた内部構造



NCツーリングで培ったハイドロチャックの技術を旋盤用ホルダとして一から開発・設計。精度や剛性だけでなく隣接工具に干渉しにくいスリムな形状を実現しました。

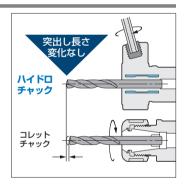
#### 繰り返し着脱精度±1μm

刃具交換を繰り返し行っても、 4D先端での再現性が±1μm 以下と極めて安定しています。 また、クランプスクリュが底当 たりしたところが締付け完了位 置ですので、締付けトルクによ る管理も必要ありません。



#### 工具長の変化なし

クランプスクリュの締付け前と 後で刃具突出し長さが変化しな いため、機上で狙った突出し長 さに合わせるのが容易です。



# 標準タイプ シリーズが 大幅に追加!

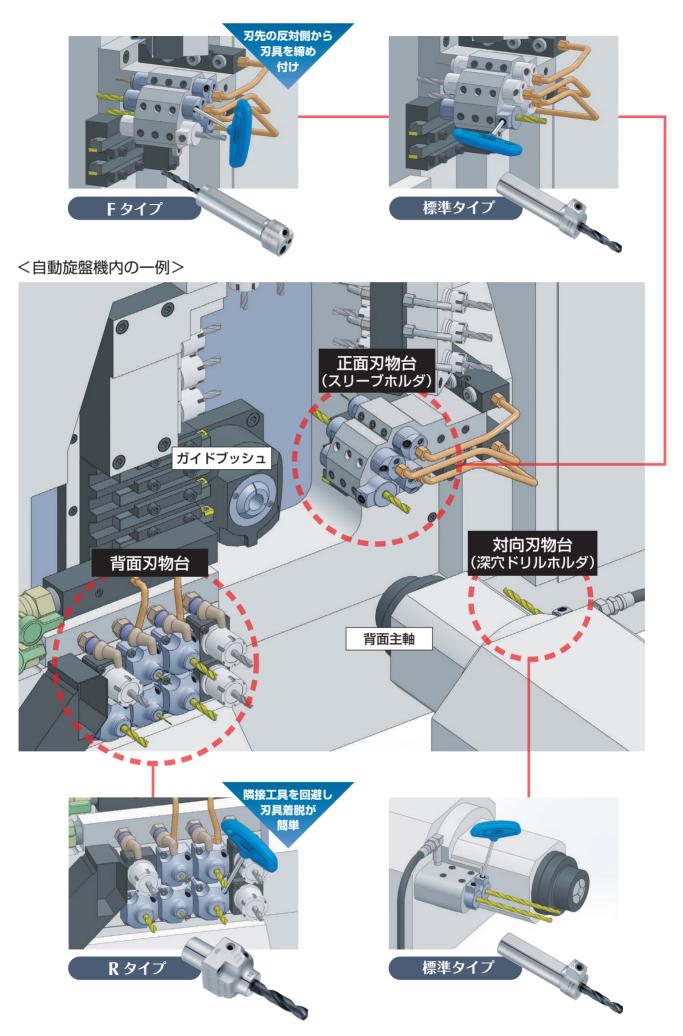
- ●刃具側からレンチで締め付けでき、様々 な刃物台に取り付けやすい標準タイプ。
- ●クーラント配管は Rc(PT)1/8 ねじで接続し、オイルホールドリルに対応。
- ●一部の型式ではアジャストスクリュが 使用可能。

# F タイプ 特許出願中 NEW

- ●刃具とは反対方向からレンチで締め付 けでき、正面側での使用に最適。
- ●クーラント配管は Rc(PT)1/8 ねじで接続し、オイルホールドリルに対応。
- ●スリム設計で隣接工具との干渉を回避。

# 

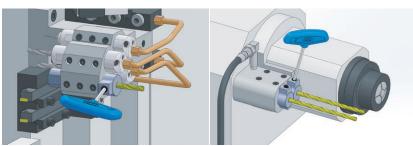
- ●隣接工具やクーラント配管を回避し、 レンチ 1 本で刃具の着脱が可能。
- ●操作しにくい下段に取り付けても、 刃具着脱が容易。
- ●上段に取付け時はクーラント配管を M6 ねじで接続し、オイルホールド リルに対応。

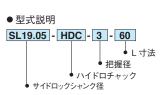


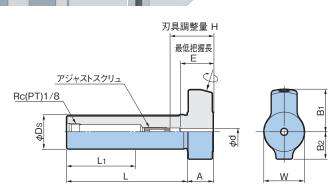
## 標準 タイプ

- ●様々な刃物台に取り付けやすい標準タイプ。
- ●クーラント配管は Rc(PT) 1/8 ねじで接続し、オイルホールドリルに対応。
- ●一部の型式ではアジャストスクリュが使用可能。









	型 式	把握径 φd	φDs	L	L <sub>1</sub>	А	B1	B <sub>2</sub>	W	刃具調整量 H	最低把握長 E	アジャストスクリュ (別売)	質量 (kg)
SL19.05	SL19.05 -HDC 3- 60 %									20~32	16		0.18
	-HDC3.175- 60 💥 🐠	3.175		60	20	15	24.5	15.8	22	20 02	10	HDA4-05015W	0.18
	-HDC 4- 60	4	19.05							23~32	19		0.18
	-HDC 6- 60	6								31~48	25	NBA6B	0.18
	-HDC 8- 60 ▲	8	8		25.5			65	31	_	0.17		
SL20	-HDC 3- 70 ※	3	3	70	30	15	24.5	15.8	23	20~32	16	HDA4-05015W	0.22
	-HDC 4- 70	4	20							23~32	19		0.22
	-HDC 6- 70	6		, 0		'0				31~48	25	NBA6B	0.22
	-HDC 8- 70 ▲	8					25.5			75	31	_	0.21
SL22	-HDC 3- 70 ※	3	4 6 22 70 3	70	30	15	24.5	24.5	25	20~32	16	HDA4-05015W	0.26
	-HDC 4- 70	4								23~32	19		0.26
	-HDC 6- 70 ▲	6								75	25		0.26
	-HDC 8- 70 ▲	8					25.5			31	_	0.25	
	-HDC10- 70 ▲ 🐠	10					27	16.8		70	33		0.24
SL25	-HDC 3- 65 %	3					23	14	28	20~32	16	HDA4-05015W	0.31
	-HDC 4- 65	4								23~32	19		0.31
	-HDC 6- 65	6	25	65	25	15	24.5	15		31~48	25	NBA6B	0.31
	-HDC 8- 65 ▲ 🐠	8					25.5	16		70 65	31		0.31
	-HDC10- 65 ▲ NEW	10					27	17			33		0.29
	-HDC12- 65 ▲ 🐠	12					28	18			36		0.28
SL25.4	-HDC 3-80 %	3	25.4 80		40	15	23	14		20~32	16	HDA4-05015W	0.37
	-HDC 4- 80	4							28	23~32	19		0.37
	-HDC 6- 80	6		80			24.5	15 16		31~48	25	NBA6B	0.37
	-HDC 8- 80 ▲ 🐠	8					25.5			85	31		0.37
	-HDC10- 80 ▲ 🐠	10					27 17			80 33	_	0.35	
	-HDC12- 80 ▲ 🐠	12					28	18		00		36	0.33

- 1. Lıは切断可能範囲です。
- 2. 刃具調整量Hはアジャストスクリュを用いた場合の調整量です。
  - ▲印の型式はアジャストスクリュがご使用いただけません。H寸法は最大刃具挿入量です。
- 3. アジャストスクリュは、シャンク側からも調整が可能です。
- 4. ※印の型式でクーラントをご使用される場合、内径スリットからも多少クーラントが出ます。
- 5. ハイドロチャックの定期的な把握力確認に**グリップバー**をご使用ください。 (ア P6)

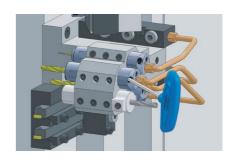


- ・刃具シャンク径はh6公差内のものをご使用ください。
- ・刃具のシャンク部に平取りがあるものや、ウエルドンタイプなどは使用しないでください。
- ・空締めは行わないでください。・ 量
- ・最低把握長Eを必ずお守りください。

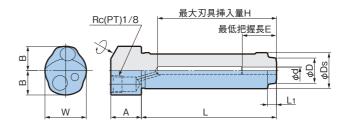
# **F** タイプ

- ●刃具とは反対方向からレンチで締め付けでき、正面側での使用に最適。
- ●クーラント配管はRc(PT) 1/8ねじで接続し、オイルホールドリルに対応。
- ●スリム設計で隣接工具との干渉を回避。





#### 



型式	把握径 φd	φD	φDs	L	L1	А	В	W	最大刃具挿入量 H	最低把握長 E	質量 (kg)
SL19.05F-HDC 3- 85 %	3	14 19.05	19.05	85	5	- 17	13.5	22	76	16	0.24
-HDC 4- 85	4									19	
-HDC 6-80	6			80 -					71	25	0.22
-HDC 8- 80	8		80					/ 1	31	0.21	
SL20F -HDC 3- 75 %	3	14	- 20	75	5	17	13.5	23	66	16	0.24
-HDC 4- 75	4			75	5					19	
-HDC 6- 70	6		20	70	<b>」</b>					25	0.22
-HDC 8- 70	8			70						31	0.21
SL22F -HDC 3- 75 %	3	14		75	5			25	66	16	0.28
-HDC 4- 75	4			75	5		13.5			19	0.20
-HDC 6- 70	6		22	70		17				25	0.26
-HDC 8- 70	8			70	_					31	0.25
-HDC10- 70	10			70						33	0.22

- 1. ※印の型式でクーラントをご使用される場合、内径スリットからも多少クーラントが出ます。
- 2. アジャストスクリュはご使用いただけません。
- 3. ハイドロチャックの定期的な把握力確認に**グリップバー**をご使用ください。 **ア6**

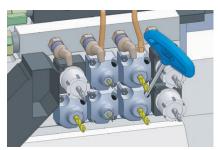


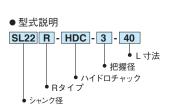
- ・刃具シャンク径はh6公差内のものをご使用ください。
- ・刃具のシャンク部に平取りがあるものや、ウエルドンタイプなどは使用しないでください。
- ご注意 │・空締めは行わないでください。 ・最低把握長Eを必ずお守りください。

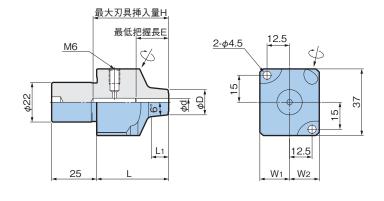
# R タイプ

- ●隣接工具やクーラント配管を回避し、レンチ 1 本で刃具の着脱が可能。
- ●操作しにくい下段に取り付けても刃具着脱が容易。
- ●上段に取付け時はクーラント配管を M6 ねじで接続し、オイルホールドリルに対応。









型式	把握径 φd	φD	L	L <sub>1</sub>	W1	W2	最大刃具挿入量 H	最低把握長 E	質量 (kg)
SL22R-HDC 3- 40 ※	3	14 18 20 22	40	7	16.5	16.5	35	16	0.34
-HDC 4- 40	4			9			42	19	0.33
-HDC 6- 40	6			5			55	25	0.36
-HDC 8- 40	8			6			54	31	0.36
-HDC10- 40	10							33	0.35

- 1. ※印の型式でクーラントをご使用される場合、内径スリットからも多少クーラントが出ます。
- 2. アジャストスクリュはご使用いただけません。
- 3. ハイドロチャックの定期的な把握力確認に**グリップバー**をご使用ください。



- ・刃具シャンク径はh6公差内のものをご使用ください。
- ・刃具のシャンク部に平取りがあるものや、ウエルドンタイプなどは使用しないでください。
- ・空締めは行わないでください。・最低把握長Eを必ずお守りください。

### アクセサリ

#### <sub>把握力確認用</sub>グリップバー

・ハイドロチャックの定期的な把握力確認にご使用ください。

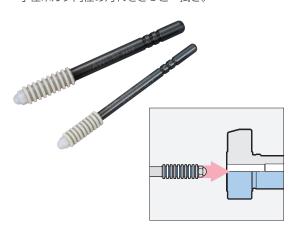


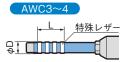
型式	チャック 内径
TSB 3	3
TSB 3.175	3.175
TSB 4	4
TSB 6	6
TSB 8	8
TSB10	10
TSB12	12

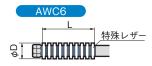
詳しいご使用方法についてはハイドロチャック 取扱説明書に記載しております。

#### **αワイパクリーナ** ホルダ内径φ3~φ12用

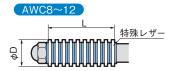
・小径ホルダ内径の汚れをさっと一拭き。



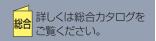




型式	φD	Г
AWC 3	3	7
AWC 4	4	,
AWC 6	6	20
AWC 8	8	20
AWC10	10	26
AWC12	12	31



### 旋盤用センサシリーズ

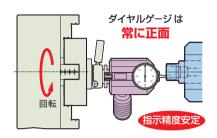


小型旋盤用芯出し測定器

#### センタリングツール



旋盤工具ホルダの芯出しでダイヤルゲージが常に正面! 視認性に優れた芯出し測定器登場。



刃具材種に 対応



刃先位置測定器

## バースマスターミニ NEV



小型旋盤の刃先位置検出に最適。 基準高さ20mm 高精度刃先位置測定器。

- ・小型・軽量設計。
- ・取付け自在な強力底面マグネット付。
- ・ワイドな発光部。

#### 刃先位置測定器

#### レースマスタ



バイトの刃先を 試し削りなしで セットアップ可能。

通電性のない機械・刃具では 測定できません。

### N/C旋盤用ツーリングのご紹介



詳しくは総合カタログを ご覧ください。

#### ●メガマイクロチャック



超スリムナットにより、 小型旋盤でも刃物台への 背面挿入が可能。





●センタリングホルダ



#### ●メガシンクロタッピングホルダ



同期誤差により発生する

●メガ ER グリップ





付

東大阪市西石切町3丁目3-39 〒579-8013 <ホームページ> www.big-daishowa.co.jp 大阪工場、淡路第1・2・3・4・5・6工場 Т

《商品については最寄りの販売元へお問い合わせください。》



淡路第1工場 JQA-QM3913 FA 機器部 ここに記載した製品の仕様および外観は、予告なしに変更することがあります。

お求め/ご相談先

### BIG DAISHOWA Japan 株式会社 東京本社/〒170-0003 東京都豊島区駒込3-23-1 BIG DAISHOWAビル TEL.03(5961) 1323(代) FAX.03 (9376)2586 大阪本社/〒579-8013 大阪府東大阪市西石切町3-6-20 TEL.072(986)5800(代) FAX.072(986)6600

東北支店〒981-1221 宮城県名取市田高字原327-2 TEL.022(382)0222(代) FAX.022(382)0255 北関東支店 〒373-0861 群馬県太田市南矢島町825-1 TEL.0276(30)5511(代) FAX.0276(30)5811 東京支店 〒170-0003 東京都豊島区駒込3-23-1 BIG DAISHOWAビル TEL.03(5961)1323(代) FAX.03(3576)2586 神奈川支店 〒243-0803 神奈川県厚木市山際北原885-2 TEL.046(204)0055(代) FAX.046(204)0022 長野支店 〒390-0852 長野県松本市島立987-7 TEL.0263(40)1818(代) FAX.0263(40)1811 静岡支店 〒422-8052 静岡市駿河区緑が丘町5-19 TEL.054(654)7001(代) FAX.054(654)7511

名古屋支店 〒466-0059 名古屋市昭和区福江3丁目3-2 TEL.052(871)8601(代) FAX.052(871)8607 北陸支店 〒921-8002 石川県金沢市玉鉾3丁目18 TEL.076(292)1002(代) FAX.076(292)1306 大阪支店 〒579-8013 東大阪市西石切町3-6-20 TEL.072(986)5800(代) FAX.072(986)6600 岡山支店 〒700-0976 岡山市北区辰日22-115 TEL.086(245)2981(代) FAX.086(245)8046 広島支店 〒739-0026 東広島市三永2丁目5-14 TEL.082(420)6333(代) FAX.082(420)6222 九州支店 〒812-0888 福岡市博多区板付1-3-14 TEL.092(451)1833(代) FAX.092(451)1877 物流センター